

関連科目〈資格関連科目〉	クラス		科目コード	配当年次	期 間	人数制限
初等音楽科指導法			17733	Ⅲ	秋	
担当者名	区分	単位	科目と関係のある実務経験			
南 夏世	選択	2				

### 授業の到達目標

教科「音楽」の意義を理解し、実態を視野に入れた授業を構成できる能力や、幅広い音楽活動の指導ができる技術を身につける。このクラスではKAISEIパーソナリティのI（知性）とA（自律）を養う。

### 授業の概要

『小学校学習指導要領（音楽）』の内容について理解し、音楽教育の歴史についての知識を習得するとともに、これからの音楽教育について考察する。歌唱指導・鑑賞指導・器楽指導のための教材研究ならびに演習や発表を行い、現代の環境に適した音楽指導法を研究する。

### 授業計画

- 1 「小学校学習指導要領（音楽）」の概説と理解
- 2 「小学校学習指導要領（音楽）」の概説と理解
- 3 楽典の基礎と他教科とのかかわり
- 4 リコーダーの理解と合奏
- 5 いろいろな楽器の理解と奏法
- 6 合奏教材と指揮法基礎演習
- 7 歌唱教材の研究と演習
- 8 歌唱教材の研究と演習
- 9 鑑賞教材の研究（音楽の歴史）
- 10 鑑賞教材の研究（日本の音楽・世界の音楽）
- 11 日本の音楽教育
- 12 ピアノ演習
- 13 模擬授業
- 14 模擬授業
- 15 振り返りと展望

### 授業の方法

講義と個人あるいはグループでの演習や研究発表。

### 準備学修

Webで参照すること。

### 課題・評価方法、その他

①授業で研究発表、演奏を行い、フィードバックをする。  
②平常点50%、定期試験50% 各項目ごとの発表は平常点に反映する。定期テストは筆記試験を実施する。

### 欠席について

授業時の発表や演習も評価の対象になるので、できるだけ欠席しないこと。

### テキスト

初等科音楽教育法（音楽之友社）

### 参考図書

教育芸術社「小学校の音楽1～6」

### 留意事項

グループ演習も多いので、毎回の出席と積極的な活動を心がけること

### 教員連絡先

minami@kaisei.ac.jp

### オフィスアワー

直接教員に質問したい場合は、オフィスアワーを活用すること。  
各教員のオフィスアワーの日時については教務課前掲示板を確認のこと。

関連科目〈資格関連科目〉	クラス		科目コード	配当年次	期 間	人数制限
初等図画工作科指導法			17737	Ⅲ	秋	
担当者名	区分	単位	科目と関係のある実務経験			
花房 雅剛	選択	2	公立小学校教員			

### 授業の到達目標

小学校学習指導要領にある図画工作科の低・中・高学年それぞれの目標を理解し、教材研究や模擬授業等をおして指導に必要な知識と技術を習得し、授業実践できる力を身に付けることが到達目標である。このクラスではKAISEIパーソナリティのA（自律）とI（知性）を養う。

### 授業の概要

講義やディスカッション、模擬授業、教材研究をおして図画工作科の指導内容や指導方法、評価等について学ぶ。鑑賞の分野では、視聴覚教材及び博物館、美術館等を活用し作品鑑賞のねらい等を学ぶ。

### 授業計画

- 1 学習指導要領にある図画工作科の目標等と役割
- 2 図画工作科の年間計画、授業設計、指導案のつくり方
- 3 思考の継続化を図る図画工作科としての横断的学習の授業設計
- 4 図画工作科と他教科との領域の関係を理解した横断的学習の教材研究と模擬授業
- 5 図画工作科としての言語活動と評価
- 6 絵画の表現形式
- 7 絵画表現に関する教材研究と模擬授業
- 8 版画の種類と仕組み、用具の安全な使い方
- 9 版画の表現技法に関する指導方法と授業改善の視点
- 10 様々な材料、用具を使った立体・工作の表現
- 11 立体・工作に関する用具の安全な使用方法
- 12 造形遊びに関する用具や材料の使用方法和場所の活用方法
- 13 美術館を活用した効果的な鑑賞指導と授業設計
- 14 美術館での効果的な鑑賞指導のあり方と模擬授業
- 15 まとめと定期テスト

### 授業の方法

講義と作品制作（教材研究）、美術館等での作品鑑賞を中心とする。

### 準備学修

Webで参照すること。

### 課題・評価方法、その他

平常点70%定期試験30%の割合で評価する。評価の観点は知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう姿勢等である。

### 欠席について

欠席1回について3点減点、遅刻1回について1点減点

### テキスト

文部科学省『小学校学習指導要領解説 図画工作編』

### 参考図書

日本文教出版『図画工作』『ずがこうさく』

関連科目〈資格関連科目〉	クラス		科目コード	配当年次	期 間	人数制限
道徳教育指導論	教職小		17749	Ⅱ	春	
担当者名	区分	単位	科目と関係のある実務経験			
大岸 啓子	選択	2	公立小学校教員			

### 授業の到達目標

小学校「特別の教科 道徳」の目標と内容、指導計画、学習指導法等について、基礎的な理論と指導技術を修得する。このクラスではKAISEIパーソナリティのA（自律）とE（倫理）の育成を目指す。

### 授業の概要

道徳教育の目標と内容、授業方法、指導計画、資料の扱い方等、小学校における道徳の指導法を把握するための講義と演習を行う。また、学習指導案作成や模擬授業を通して、実践的な指導力を身に付ける。

### 授業計画

- 1 受講の心構え・授業内容についてのガイダンス、道徳教育の基礎理論
- 2 道徳教育の歴史
- 3 道徳性とは何か
- 4 道徳の目標と内容
- 5 道徳性の発達理論と道徳教育
- 6 道徳教育の計画
- 7 道徳科の学習指導
- 8 道徳教材の活用
- 9 道徳科における問題解決的な学習
- 10 道徳科における体験的な学習
- 11 道徳科の授業展開
- 12 道徳の評価
- 13 模擬授業(低学年)
- 14 模擬授業(高学年)
- 15 これからの道徳教育の課題

### 授業の方法

発表とディスカッションを多く取り入れる。

### 準備学修

Webで参照すること。

### 課題・評価方法、その他

- ①指導案と模擬授業について、批評とアドバイスを行う。
- ②授業への参加度50%、定期試験50%とする。

### 欠席について

欠席は5点減点し、遅刻は2点減点する。

### テキスト

柳沼良太『道徳の理論と指導法』図書文化社  
文部科学省『小学校学習指導要領解説 特別の教科 道徳編』廣済堂あかつき

### 参考図書

必要に応じて、授業中に随時紹介する。

### 留意事項

出席と授業態度（模擬授業の準備や提出物を含む）を重視する。道徳の指導法を身に付けようとする意欲をもって授業に臨むこと。

### 教員連絡先

ogishi@kaisei.ac.jp

### オフィスアワー

直接教員に質問したい場合は、オフィスアワーを活用すること。  
各教員のオフィスアワーの日時については教務課前掲示板を確認のこと。

関連科目〈資格関連科目〉	クラス		科目コード	配当年次	期 間	人数制限
生徒指導論（進路指導を含む）	教職小		17753	Ⅲ	春	
担当者名	区分	単位	科目と関係のある実務経験			
花房 雅剛	選択	2	公立小中学校教員			

### 授業の到達目標

小学校における生徒指導体制や指導方法、課題等を理解し、人権尊重の精神を根幹に据えた生徒指導と自己実現を目指す進路指導のあり方を学び、自己指導能力を育む教員としての実践力を身に付けることが到達目標である。このクラスでは、KAISEIパーソナリティのA（自律）とI（知性）を養う。

### 授業の概要

今日的な生徒指導・進路指導の課題を学校現場の情報や新聞等の資料より把握し、『生徒指導提要』等に基づき児童の内面理解を基盤に据えた生徒指導・進路指導のあり方を考察する。

### 授業計画

- 1 生徒指導の意義と目的
- 2 教育課程と生徒指導
- 3 学校組織としての生徒指導
- 4 進路指導・キャリア教育と生徒指導
- 5 児童生徒理解を図る方法とその活用
- 6 学級担任としての生徒指導
- 7 集団指導と個別指導
- 8 教育相談の進め方
- 9 基本的な生活習慣の確立(学校・家庭・地域の役割)
- 10 学校と家庭・地域・関係機関の連携
- 11 生徒指導に関する法制度
- 12 問題行動の未然防止と早期発見
- 13 いじめと不登校
- 14 情報教育と生徒指導
- 15 まとめと定期テスト

### 授業の方法

講義とディスカッション

### 準備学修

webで参照すること

### 課題・評価方法、その他

平常点30%定期試験70%の割合で評価し、評価の観点は知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう姿勢等である。

### 欠席について

欠席1回につき3点減点、遅刻1回につき1点減点

### テキスト

文部科学省『生徒指導提要』に基づいた配布資料